



きたがた 議会だより

No.148
平成24年11月1日



ぎふ清流国体デモスポ行事「武術太極拳」

contents

平成23年度決算を認定 一般会計歳出総額 51億7,428万円	2
一 般 質 問	7
議 会 の 動 き	12

発行／北方町議会
編集／議会だより編集委員会 岐阜県本巣郡北方町北方1323-5 TEL(058)323-1117
URL／<http://www.town.kitagata.gifu.jp>

この議会だよりは再生紙を使用しています。

平成 23 年度決算を認定

一般会計
歳出総額

51億7,428万円

決算の概要

一般会計は51億7,428万円、特別会計は4会計合わせて29億1,447万円で総合計80億8,875万円の歳出決算となり前年度を77,911万円（0.95%）下回りました。

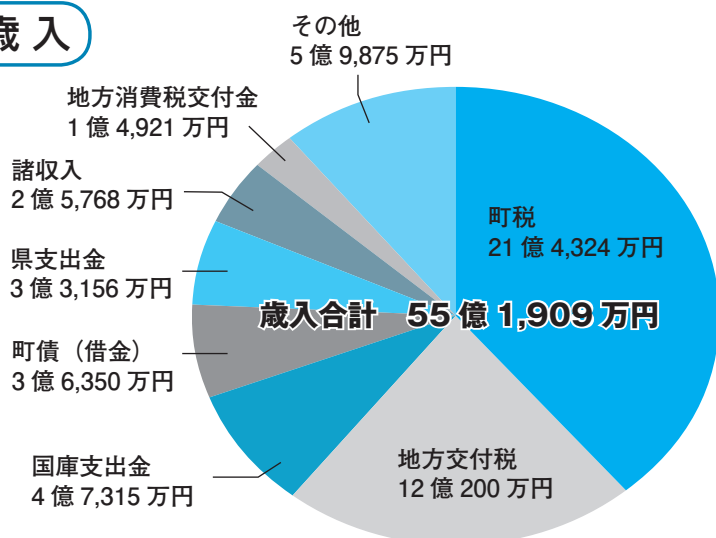
一方歳入では、一般会計55億1,909万円、特別会計32億1,564万円で総合計87億3,473万円となり前年度を75,339万円（0.87%）上回りました。

平成24年
第3回 定例会

平成24年第3回議会定例会が9月24日から28日までの5日間の会期で開催されました。

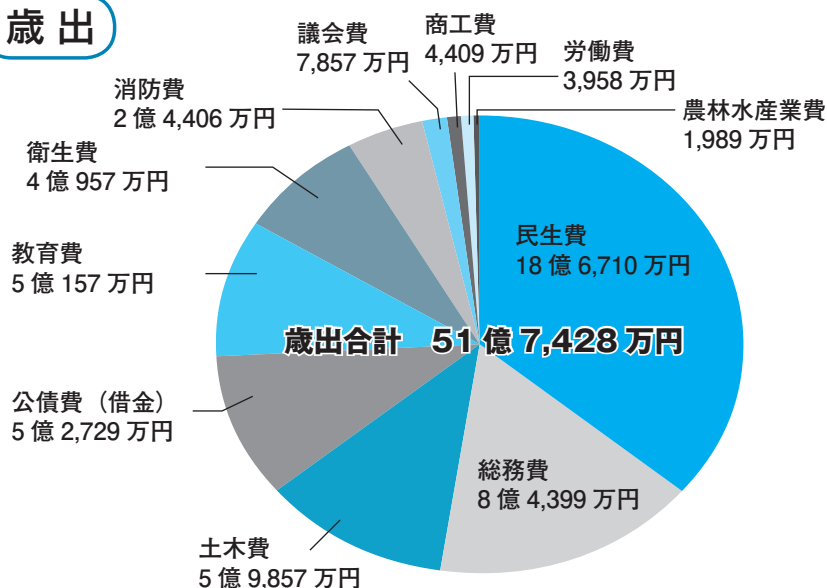
この本会議では、町長提出の補正予算、決算認定など12議案と議員提出の意見書1件、決議1件が原案どおり可決し、8名の議員による一般質問が行われました。

歳入



一般会計

歳出



特別会計歳入歳出決算額の比較

(単位：万円)

会 計 名	区 分	平成 23 年度	平成 22 年度	比 較
国民健康保険特別会計	歳 入	23 億 0,987	20 億 3,025	2 億 7,962
	歳 出	20 億 7,573	19 億 0,815	1 億 6,758
	差 引	2 億 3,414	1 億 2,210	
後期高齢者医療特別会計	歳 入	1 億 4,091	1 億 3,924	167
	歳 出	1 億 3,674	1 億 3,451	223
	差 引	417	473	
下水道事業特別会計	歳 入	6 億 1,590	6 億 3,728	△ 2,138
	歳 出	5 億 7,540	6 億 0,096	△ 2,556
	差 引	4,050	3,632	
上水道事業会計	収 益	1 億 4,896	1 億 5,002	△ 106
	費 用	1 億 2,660	1 億 2,293	367
	純利益	2,236	2,709	

基金(預金)は増加となる

(単位：万円)

区 分	平成 23 年度末現在高	平成 22 年度末現在高	比 較
基金 (貯金)	35 億 3,747	33 億 6,041	1 億 7,706
町債 (借金)	57 億 2,692	58 億 0,597	△ 7,905

監査委員審査意見書

6月29日と7月26日から8月3日までの延べ6日間にわたり決算審査を実施した。関係諸帳簿などを照合審査した結果、いずれも関係法令に準拠して作成されており、その計数は正確で適正なもの認められた。また、主な財政指標は次のとおりとなっている。

① 財政構造の弾力性を示す経常収支比率は、85・3%（前年度84・1%）と前年度比1・2ポイント悪化しており、依然として財政構造の硬直化が懸念される。

② 公債費負担比率は、11・9%（前年度11・4%）と前年度比0・5ポイント高くなっている。

③ 財政力指数は、0・646%（前年度0・668%）と前年度比0・022ポイント低くなっている。

町の財政状況

(%)

区 分	平成 23 年度	平成 22 年度	平成 21 年度	平成 20 年度	平成 19 年度
経常収支比率	85.3	84.1	88.9	89.9	89.1
公債費負担比率	11.9	11.4	13.5	13.2	12.3
財政力比率 (3ヵ年平均)	0.646	0.668	0.680	0.683	0.682

* 経常収支比率…経常一般財源収入に対する経常的経費（人件費、光熱費等）の比率で、75%を超えていると財政の硬直化が進んでいる。

* 公債費負担比率…一般財源総額に占める公債費（借金）の割合で、低いほど財政が安定している。

* 財政力指数…財政上の能力を示す指数をいい、「1」に近いほど財政力が高い。

意見事項

①各会計の実質収支は、一

般会計・特別会計の国民健康保険、後期高齢者医療、下水道事業ともに黒字であるが、一般会計からの繰出金を除いた純計決算では、国民健康保険特別会計を除き実質収支が赤字である。一般会計の財政負担を軽減するため、歳出面において見直す支出がないか中期的・マクロ的に検討する必要がある。

②一般会計について、自主

財源の割合は平成20年度60・06%であったが23年度には50・86%と落ち込んでいる。それは主に地方税、繰入金の減少であり、地方税の収納率も改善の方向にあるが引き続き努力が必要である。

③一般会計、特別会計にお

ける、光熱水費や動力費の支出が電気料金の値上げに伴い、全体的に若干の支出増となっている。

節電は社会的関心事項に鑑み、その対策に一層配慮されたい。

④各会計とも引き続き黒字

会計となっているが、財政構造の弾力性を示す経常収支比率が5年間84・1%から89・9%と基準の75%を大きく上回っており、経常経費支出の見直しと削減に努力する必要がある。

⑤下水道事業会計は、22

35万円の純利益が生じ健全なる運営がなされている。しかしながら、節水傾向にある中で水需要の減少や配水管の老朽化に伴う漏水個所の拡大が進み有収率の低下が懸念され資本的支出の増加が必至である。

未収金の回収については改善が見られるが、引き続き配意し、委託料、動力費等事業費用の見直しと節減に努めて内部留保を増加させ経営安定化を図られたい。

財政健全化審査意見書

8月3日財政健全化審査を実施した。健全化判断比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類は、いずれも適正に作成されているものと認められた。

健全化判断比率については、法令の早期健全化基準と比較すると、いずれも該当しないか大きく下回っている。

区 分	平成 23 年度	平成 22 年度	平成 21 年度	早期健全化基準
実 質 赤 字 比 率	—	—	—	15.0
連結実質赤字比率	—	—	—	20.0
実 質 公 債 費 比 率	11.4	12.8	14.1	25.0
将 来 負 担 比 率	9.8	21.6	37.6	350.0

注：実質赤字比率及び連結実質赤字比率については、赤字額がないため「—」と表示している。

北方町商店街開発信用保証条例の改正

北方町加茂地区の字の区域及び名称変更に伴う条例改正が行われました。

教育委員に奥田明仁氏、小椋由理氏を任命同意

教育委員会委員の任期満了に伴い、新たに奥田明仁氏（朝日町）、小椋由理（小柳）の任命に同意しました。任期は4年間です。

● 請 願 ●

審査結果は次のとおりです。

原子力委員会に対して、敦賀原発1号機、美浜原発1・2号機の40年廃炉の厳格適用を求める請願書について

総務教育常任委員会に付託され審査の結果、全員賛成で採択すべきものとなり、本会議で採決の結果、全員賛成で採択と決定しました。

所得税法第56条の廃止を求める請願書について

総務教育常任委員会に付託され審査の結果、賛成1名・反対3名で不採択すべきものとなり、本会議で採決の結果、賛成1名・反対8名で不採択と決定しました。

● 議員提案 ●

本会議最終日に議員から提出された発議案は、次の結果となりました。
原子力委員会に対して、敦賀原発1号機、美浜原発1・2号機の40年廃止規定の厳格適用を求める意見書について

【提出議員】

立川良一議員ほか4名

【結果】

全員賛成により可決

この意見書は内閣総理大臣他関係大臣に提出しました。

乳幼児医療費助成事業の拡大に関する決議について

【提出議員】

安藤哲雄議員ほか1名

【結果】

全員賛成により可決

この決議は町長に提出しました。

議会改革推進委員会報告

第3回議会定例会で、議会改革推進委員長から議会改革推進に関する事務調査の経過報告がありました。

7月17日及び8月27日に開催されました。

概要は次のとおりです。

1) 一般質問に関する取扱いについて

自由討議を行った結果、質問の要旨は、箇条書きでなく具体的な内容を記載して通告すること、通告期間は、議会招集告示の時点から開会日の午前中までとし、質問の順序は、現行の通告順からくじ等による順序で行うことに決定した。また、日程については、定例会最終日の前日に一般質問を行うことに決定しました。

2) 議会報告会について

日程及び会場について協議した結果、12月1日土曜日午後7時30分から北方町公民館で開催することとしました。

3) 自由討議について

今後の課題として、通年議会について協議検討していくことに決定。

伊藤経雄議員に口頭注意

6月定例会閉会后、伊藤経雄議員の一般質問に係る調査結果及び質問内容には節度と慎重を期されたい旨の要望が教育長から提出され、7月17日議会改革推進委員会を開催し「一般質問に関する取扱いについて」協議しました。

その結果、伊藤議員は、6月定例会の一般質問において真偽の確認を曖昧にした内容を引用して質問を行ったことは、議会の品位と名誉を損なうこととなり、議会議員政治倫理要綱第2条第1項（議員の責務）及び議会会議規則第97条（品位の尊重）の規定に抵触するため、議長より「口頭注意」とする処分を受けました。

一般会計補正予算（第2号）

歳入歳出予算の総額にそれぞれ4,839万円を追加し、57億4,555万円としました。

主な歳出補正

・普通財産購入費	150万円
・総合行政システム導入に伴うデータ移行委託	23万円
・耐震診断事業補助金	144万円
・下水道事業特別会計繰出金	800万円

主な財源

・国庫支出金	72万円
・前年度繰越金	3,493万円
・雑入	1,104万円

下水道事業特別会計補正予算（第2号）

歳入歳出予算の総額にそれぞれ800万円を追加し、6億5,628万円としました。

主な歳出補正

・管渠工事費（高屋太子1丁目地区）	800万円
-------------------	-------

主な財源

・一般会計繰入金	800万円
----------	-------

水道事業会計補正予算（第1号）

配水管布設工事（高屋太子1丁目地区）として600万円を追加するものです。

第3回議会定例会 議案の審議結果（○…賛成 ×…反対）

審 議 案 件	杉本	安藤(哲)	安藤(蔵)	鈴木	安藤(浩)	伊藤	立川	戸部議長	井野	日比
教育委員会委員の任命同意	○	○	○	○	○	×	○	—	○	○
教育委員会委員の任命同意	○	○	○	○	○	×	○	—	○	○
北方町商店街開発信用保証条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
平成24年度一般会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
平成24年度下水道事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
平成24年度上水道事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
本巣消防事務組合規約の変更	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
平成23年度一般会計歳入歳出決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	—	○	×
平成23年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	—	○	×
平成23年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	—	○	×
平成23年度下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
平成23年度上水道事業会計歳入歳出決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
原子力規制委員会に対して、敦賀原発1号機、美浜原発1・2号機の40年廃炉の厳格適用を求める請願書	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
原子力規制委員会に対して、敦賀原発1号機、美浜原発1・2号機の40年廃止規定の厳格適用を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
所得税法第56条の廃止を求める請願書	×	×	×	×	×	×	×	—	×	○
乳幼児医療費助成事業の拡大に関する決議	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○

議員にとって「一般質問」は、公の場である議会で、
町長の考えや町政をただす大きな「武器」です。

8人の議員が町政を問う

財政計画において中長期に亘り 安定した行政運営は図られるか



井野勝己議員

問 消費税率改正に伴い町の財政計画と今後の財源構成に与える影響は。長期財政計画の見直しが必要ではないか。

また、政策と合わせ、今後の行政運営についての考えは。

答 町長

社会保障と税の一体改革について国会の議論が進んでいません。

従って、消費税率改正に伴う町の財政計画と今後の財源構成に与える影響、各種財政比率の見通しが不可能で、お答えできる段階ではありません。

問 乳幼児医療費無料化の拡大の実施に伴い、国民健康保険特別会計の膨らんだ分は国保税に上乗せか、または他会計から繰り入れされるのか、考えは。

瑞穂市・本巣市の無料化による一人当たり受診件数の平均値14・19件として計算すると、4750万7418円必要となります。

答 町長

この他に無料化することによる国の補助金カット分と7割負担分をプラスして総額5614万円余が必要と見込まれます。

国保料に転化することは適わないので、一般会計から繰り入れることが妥当であると考えています。

乳幼児医療費の無料化については、(1)議決は全会一致で、(2)議案は議員提案で

命をつなぐ 防災教育の 推進を



杉本真由美議員

問 国、県も応急手当教育を広めています。防災教育の一環として、小中学校における応急手当講習の実施と取り組みの考えは。

今年度の取組として、北小・南小では日曜参観時に6年生の児童・保護者を対象に人口呼吸法及びAED

答 教育課長

今年度の取組として、北小・南小では日曜参観時に6年生の児童・保護者を対象に人口呼吸法及びAED

問 通学路の安全対策として、8月末までに実施された緊急合同総点検の結果は。点検で終らせないため、諸対策の迅速かつ計画的な実施を図るべきと考えるが、継続的な安全点検の実施の考えは。

通学路の危険箇所については北小校区で2カ所、西小校区で1カ所、南小校区で2カ所を点検し、警察署より指導助言を受け、対処できるものについては今年度に対応していきます。

答 教育課長

通学路の危険箇所については北小校区で2カ所、西小校区で1カ所、南小校区で2カ所を点検し、警察署より指導助言を受け、対処できるものについては今年度に対応していきます。

(3)一層の行政改革に取り組むこと(4)実施は26年度からの条件でご要望に沿いたいと決意に至りました。

Dの取り扱い方について、各小学校の5年生では教科書を用いてのがの応急手当の方法を学んでいます。今後はPTA活動の一環として、応急手当教育ができるよう働きかけていきます。中学校においては今年度から心肺蘇生及びAEDの取り扱い方について教育課程に取り込まれており、2月頃に学習する予定です。

毎年学期ごとに一斉下校の時間を設け、通学路の安全点検を実施しています。

通学路の 安全対策を



安藤哲雄議員

問 通学路の安全対策として、小学校周辺の制限速度を30キロに規制する「ゾーン30規制」、ドライバーに注意喚起する路肩のカラー舗装、歩車分離とすためのガードレール・縁石の設置が考えられる。町としての具体的対策は。

答
総務課長

「ゾーン30規制」については、通行される地域住民の



北方小学校周辺

方のご理解が必要で、今後の検討課題したいと思います。

各種交通安全対策設備の具体的な対策については、パトロールでの報告や町民の皆さんの要望等、随時必要な対策を講じていきます。

しかしながら最大の効果を發揮する対策としては、道路利用者のマナー向上が最も大切であると考え、児童生徒に対する街頭での交通安全指導など、今後地道な啓発活動を粘り強く続けていきたいと考えています。

地震と原発事故における防災対策を



目比玲子議員

問1 防災計画を作成すること
のことであつたが、県

が敦賀原発のシミュレーションを発表したので、原発問題を取り入れた防災計画の見直しを考えては。

答
総務課長

町では原子力関連に関する専門的知識や経験が不足していることから、県と連携・調整を図りながら、次年度以降に防災計画の修正を行う予定です。

問2 町の防災ハンドブックの見直しを考えているか。

答
総務課長

今年度、北方町防災計画について全面的見直しを行っており、それに合わせ

て来年度以降、防災ハンドブックを見直す予定です。

問3 防災訓練に参加される町民には、防災袋を持参されるように啓発を。

答
総務課長

「広報きたがた」10月号では防災訓練の特集記事を掲載し、避難するときには非常持ち出し袋を持参することなど防災訓練への参加を呼び掛けていきます。

問4 本巢市の地震断層観察館・体験館及び県の防災センターへの見学の機会をつくってはどうか。

答
総務課長

対象団体等があれば斡旋を行いたいと思います。

問5 放射性物質の拡散が心配されている。ヨウ素剤を配布する考えは。

答
総務課長

今後、県の配備状況を注視

問6 しながら検討していきたい。
放射能を線量計で測定し、公表する考えは。

答
総務課長

簡易線量計を購入しましたが、精度上公表に当たっては控えたいと思います。



役場購入の線量計

問 がん検診について

1 ガン検診の受診率の向上を図るための啓発は。

答 福祉健康課長

受診率の向上については、これまでの取り組みに加えて、今後は節目年齢とは別の年齢層にも個別に啓発する機会を設ける等、対応していきたい。

2 一部無料検診の実施の考えは。

答 福祉健康課長

子宮頸がん・乳がん・大腸がんについては、5歳ごとの節目の年齢の方に無料クーポン券を発行して無料で検診できる事となっていますが、必ずしも無料が受診率向上に繋がるものとなっていないのが実情です。

今後は、健康は自己責任であるという認識を持つことの重要性を啓蒙していきたい。

3 歯周疾患検診・肺がん検診は未実施であるが、実施導入の考えは。

答 福祉健康課長

歯周疾患検診及び肺がん検診については、新年度から実施する方向で検討していきます。

問 学校教育について

1 いじめのアンケート調査の実施は。

答 教育長

小中学校では年3回（毎学期）、生活アンケート「みつめる」を活用して実態の把握に努め、心の問題の早期発見のための調査を行うとともに、その結果を個別指導に生かしています。

2 小中学校の子どもたちの健康状態をまとめた冊子「北方の子」から

① 検査人数の半数以上が虫歯を持ち、その約半分が未処置となっている。治療の徹底を。

答 教育長

保護者に対して「受信カード」を渡し、治療が完了しますとカードを学校へ戻すというシステムで、受診の促進を図っています。

② 歯科保健推進条例を作成する考えは。

答 教育長

歯治療の徹底等の課題に取り組みことを優先するとともに、今後、機が熟せば、条例制定について検討します。

町営墓地の 駐車場整備は



安藤 巖議員

問

北方墓地には駐車場が無く路上駐車が多く交通に支障をきたし大変危険です。今回の補正予算で北方小学校南西の用地購入費が計上され、駐車場として整備されるようですがトイレの設置の考えは。

また、北方上起墓地も駐車場が無いため、基盤整備に合わせて墓地の駐車場を整備してはどうか。

答

都市環境農政課長

北方墓地については、今

後この用地を含めて駐車場整備を考えていきます。また、トイレの設置については、ボランティアで清掃していただける方があれば検討していきます。

北方上起墓地の駐車場については、周辺の基盤整備の進捗状況を見ながら、自治会墓地管理者と協議し検討していきます。



北方墓地周辺

問

消防団及び自主防災組織の実態は。また、問題点と対策は。

1 北方町消防団員の定員は50名です。増員の考えは。

また、4分団「芝原（4自治会・約2100名）、北方（37自治会・約9800名）、柱本

（1自治会・約1700名）、高屋（8自治会・約4500名）」となっているが、人員配置が偏っていないか。

答 総務課長

地域的な分団制は採用していませんが、構成人員に偏りがあるのが現状です。

団員の募集にあたっては各自自治会の消防友の会役員を通じて、バランスよく推薦していただけるようお願いしていきます。

2 毎月の定例訓練時のサイレンは消防団の活動の証です。お帰りチャイムと同様に重要であると思うが復活の考えは。

答 総務課長

定例訓練時のサイレンについては、住民から自粛の要望が多かったことから現在では実施していません。

3 消防団員がサラリマイン化している現在、自主防災組織は消防団が出来ない初期消火や火災後の残火処理等の役割があると思う。

消防団の下部組織のような位置付けのようであるが自治会との関係強化も必要で再構築が必要では。

答 総務課長

消防団の消火活動の支援を行う消防協力員は、消防団OBによるボランティア組織で自営業者が減少する中サリリーマンOBの皆様

の協力をお願いしています。婦人防火クラブは、各自治会から1名ずつ選出され、毎年実践的な訓練や講習会を開催しています。

4 消防友の会とは。

答 総務課長

消防活動を物心両面から支援激励し、消防団員の推薦に始まり、会費を集めて金銭面での支援をするな

ど、消防団員を鼓舞していただいています。

問

町内には空き家が多くみられるが、実態は掴んでいるか。行政が空き家解体をできる条例を制定した自治体もある。今後の取組は。

答 都市環境農政課長

空き家件数については、今後把握に努めていきます。現時点では、空き家に関する町民からの要望は2年に1件程度で、今後このような事例が増加した場合には、近隣市町の状況も見ながら条例も検討していきます。



小中学校にエアコンの早期設置を



鈴木浩之議員

問

国は「温暖化が進む中、快適な学習環境を確保する必要がある」として「学校衛生基準」の中で普通教室のエアコン設置については、安全安心な学校創り交付金(原則3分の1、校舎新築時50%)の補助対象事業としています。

まず中学校からでも設置してはどうか。

答 教育長

普通教室へのエアコン設置には多額な予算がかかりますので、「本町のまちづくりの方針や具体的な施策の重要度、財源等」を勘案し、学びやすい環境整備の充実に努めていきたいと考えています。

問

ぎふ清流国体・ぎふ清流大会に北方町民5名が出場予定です。激励壮行会が開かれず、また炬火リレー歓迎式典においても町民に周知されていないのは何故か。

答 教育長

壮行会を開催した自治体が多い中、また「炬火リレー」等の折に国体出場者を紹介できなかったことは、選手の方々に申し訳なく思っています。教育委員会の調べでは8名となっています。

町民運動会の開会セレモニーの折に紹介を予定します。



炬火リレーの様子

町職員の採用の公平性は



伊藤経雄議員

問

公務員の職が生活の安定のために選ばれる時代で多くの希望者の対応は。また、出先機関の雇用について明確化を。

人事権は町長の専権事項か、職員の採用等のかかわりは。

答 総務課長

職員の採用については、岐阜県市町村職員統一採用試験により一般教養等についての1次試験を実施し、そこでの成績が優れた者を対象に2次試験として面接・実技

等の試験を実施しています。

非常勤の特別職については、その職の専門性等を考慮し、識見や経験を有する方をお願いするほか、公募により広く募集をかけ、採用しています。

人事権については、任命権者が町長であり、責任と権限を有しています。

問 職員の育成について
高学歴、インテリゲン

チア集団が、職員への不満・苦情を度々聞きます。どう対処しているか。

答 総務課長

町では人材育成基本方針を定めて進めています。

平成19年度から22年度に窓口アンケートを実施し窓口対応の改善に努め、22年度から全職員を対象とした接遇研修を実施しています。職員に対するご不満や苦情を耳にされましたら、具体的内容をご教示いただければ、ただちに対応し改善を行いたいと考えています。

問 学校教育について

問1 いじめや犯罪、それに準ずる問題、学級崩壊、学校で現実に行き起きている問題等把握しているか。

答 教育長

いじめや万引き、喫煙など本年度は数件発生しています。学級崩壊はありませんが、学級づくりには力を入れて指導に当たっています。

喫緊の課題としては絶える事のない「いじめ」の問題、広域化した「生徒指導」の問題、低年齢化しつつある「不登校」の問題、応用力を育む「学力向上」の問題の4点と「携帯電話」の不適切な使用方を問題視し、日々、園・校長と連携を密にし、諸課題の解決に取り組んでいます。

2 教育委員会は第3者で公正な立場で教育のあり方を考える制度であるが、先生の退職者が学校や行政の立場で物事を考えていないか。

答 教育長

法律上は「一般職」ですが職務の特殊性により、特別職に準ずる扱いとなっています。

幅広い分野に亘る教育行政を、5名の教育委員の合意に基づいて方針や諸施策を決定し、管理・執行に努めています。

住民の意思が反映するように、また教育の専門性・公平性を担保することができるように取り組んでいます。

3 学校で起きている問題や事件を情報公開して、皆で考えることが大切であると考え、フタをしていないか。

答 教育長

今日は「学校教育に地域の教育力を」という時代であり、地域の皆さんが学校教育に関心を寄せる、いわゆる「住民参加型の開かれた学校づくり」を進めています。

答 教育長

4 教育長の身分をどのよう認識しているか。

「これまでに経験したことのない大雨」への対策は



安藤浩孝議員

問1 糸貫川、天王川、長谷川などの河川氾濫、住宅など水害の可能性は。

答 都市環境農政課技術調整監

全国各地で発生した記録的な豪雨が当町に降れば、水害の可能性がないわけではありません。

県と連携を図り、雨量や水位の情報をいち早く入手し、初期対応に遅れのないように努めています。

問2 災害時の動員計画、深夜未明の対策本部の稼働率はどの程度見込まれているか。

答 総務課長

町では「災害時における班編成表」を作成し、風水害等災害に対応する町職員の動員計画を定めており、警戒体制時には携帯電話連絡網を構築するなど不測の事態に備えています。

深夜未明の稼働率については、過去の非常招集訓練での招集率などを参考に推移すると、高い確率が見込めるものと思います。

問3 小中学校教職員への応援要請マニュアルは明文化されているか。

答 総務課長

教育長名にて北方町役場が定める「災害時における出動命令」に準ずることを基本に「学校待機」のお願いを、各学校長に傳達し協力をお願いしています。

問4 災害時の空中輸送計画、ヘリコプター発着可能

予定地はどうなっているか。

答 総務課長

地域防災計画において、北方小学校グラウンド、北方中学校グラウンド、北方西小学校グラウンド、北方中央公園の4カ所を予定しています。

問

戦争体験の風化と戦争を知らない世代が増える中「非核平和都市宣言の町北方」恒久平和への願いを今後どう伝え、取り組んでいくのか。

答 町長

昨年度「非核平和宣言」をして、今年度から平和事業をはじめました。平和の使



非核平和都市宣言の碑

者として積極的な活動と働きかけをして、町民と一緒に、平和宣言をした成果が上がるよう努力していきたいと思っています。

問 名鉄美濃北方駅取り壊しと跡地のビジョンについて

答 都市環境農政課長

1 町の歴史、産業文化遺産である美濃北方駅の駅舎取り壊しに至った経緯は、維持管理・防犯上の問題で地域住民より名古屋鉄道(株)に対して苦情があり、また、平成23年11月に駅近くで火災が発生したことを受け、災害防止のため、台風シーズン前に取り壊す旨の連絡が名古屋鉄道(株)からありました。

町としては、「保存するには駅舎の改修や維持管理に相当な金額が必要である」と「名古屋鉄道(株)は駅舎跡地の一部売渡はしない」などから、やむをえないと判断しました。

2 岐北軽便鉄道発祥地として、後世に伝える記念碑等の設置及び周辺地区の災害時の避難場所や散策道など跡地整備の考えは。

答 都市環境農政課長

現時点では、記念碑の設置及び跡地利用計画の予定はありません。

議会の動き

7月

12日・議会運営委員会
17日・議会だより

編集委員会

・議会改革推進委員会
18日・例月出納検査
26日・27日・決算審査

8月

1・2・3日・決算審査
10日・富山県立山町議会

視察来庁

22日・岐阜県町村議会

議長会

・例月出納検査
27日・議会改革推進委員会

9月

12日・議会運営委員会
18日・厚生都市常任委員会

協議会

19日・総務教育常任委員会
協議会

・例月出納検査

24日・議会運営委員会
・第3回議会定例会

(第1日)

・全員協議会

26日・全員協議会

27日・第3回議会定例会

(第2日)

28日・第3回議会定例会

(第3日)

編集後記

「輝け はばたけ だれもが主役」の合言葉のもと飛山農水の地、岐阜で第67回国体が開催されました。

北方町では8月の暑い蝉しぐれの中、時の太鼓を合図に町内を町民の手でつなぎ巡った炬火リレー、沿道では多くの皆さんの熱い眼差しと声援が心に響いています。目を閉じ耳を澄ますと47年前の岐阜国体で役場から旧穂積境、条里跡石碑までの区間を大会旗リレーの伴奏者として当時中学校2年で走った緊張の眼差しが見えてきます。沿道は人家も少なく人々の声援も少なかった様に思えます。

47年の月日と先人の町づくりの業績によって本町は大きく変貌、発展をしました。今回炬火リレーの走者、ならびに沿道の皆さんの心からの最高の笑顔、忘れられません。

議会だより編集委員長
安藤浩孝